



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月26日

上場会社名 JCRファーマ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4552 URL <https://www.jcrpharm.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 芦田 信
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営戦略本部長 (氏名) 伊藤 洋 TEL 0797(32)1995
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	33,718	26.3	7,809	57.7	7,388	39.6	5,160	44.6
2023年3月期第3四半期	26,696	△33.7	4,953	△73.0	5,291	△71.7	3,568	△72.4

(注) 包括利益2024年3月期第3四半期 5,949百万円 (57.6%) 2023年3月期第3四半期 3,774百万円 (△70.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	41.35	41.16
2023年3月期第3四半期	28.73	28.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	102,773	55,948	53.4
2023年3月期	94,937	52,413	54.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 54,841百万円 2023年3月期 51,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,400	32.2	10,500	111.0	10,000	84.6	7,300	93.5	58.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	129,686,308株	2023年3月期	129,686,308株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	4,884,914株	2023年3月期	4,910,773株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	124,791,093株	2023年3月期3Q	124,213,046株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当期の経営成績

売上高は337億18百万円（前年同期比26.3%増）となりました。

遺伝子組換え天然型ヒト成長ホルモン製剤「グロウジェクト[®]」は、2023年4月に薬価改定はありましたが、販売数量が大きく増加しました。また、「イズカーゴ[®]点滴静注用10mg」なども好調に推移しました。アストラゼネカ株式会社の新型コロナウイルスに対するワクチン原液の国内製造の受託を予定どおり終了したことによる減収はありましたが、主力製品が好調に推移し、契約金収入も増加した結果、前年同期に比べて増収となりました。

営業利益は78億9百万円（前年同期比57.7%増）、経常利益は73億88百万円（前年同期比39.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51億60百万円（前年同期比44.6%増）となり、いずれも増益となりました。

積極的な研究開発活動の結果、研究開発費は30.3%増加し83億59百万円（前年同期比19億41百万円増）となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減
	金額(百万円)	金額(百万円)	%
売上高	26,696	33,718	26.3
営業利益	4,953	7,809	57.7
経常利益	5,291	7,388	39.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,568	5,160	44.6

②主な売上

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減
	金額(百万円)	金額(百万円)	%
ヒト成長ホルモン製剤 グロウジェクト [®]	9,320	13,995	50.1
ムコ多糖症Ⅱ型治療剤 イズカーゴ [®] 点滴静注用	3,380	4,046	19.7
腎性貧血治療薬 エポエチンアルファBS注「JCR」	3,573	3,673	2.8
ダルベポエチンアルファBS注「JCR」	2,084	1,681	△19.4
再生医療等製品 テムセル [®] HS注	1,489	1,992	33.8
再生医療等製品 テムセル [®] HS注	2,560	2,699	5.4
ファブリー病治療薬 アガルシダーゼベータBS点滴静注「JCR」	835	998	19.5
契約金収入	5,010	7,112	42.0
AZD1222原液	1,931	—	△100.0

③研究開発の状況

[ライソゾーム病治療薬]

- ・当社では現在、17種類を超えるライソゾーム病治療薬について、独自の血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo[®]」を適用した新薬の研究開発に重点的に取り組んでおります。
- ・血液脳関門通過型ハンター症候群治療酵素製剤pabinafusp alfa（開発番号：JR-141）については、米国において米国食品医薬品局（FDA）より2022年12月にRare Pediatric Disease（※1）の指定を受けております。2022年2月にはグローバル臨床第3相試験において最初の被験者への投薬が開始されており、現在、被験者の登録を進めております。
- ・血液脳関門通過型ムコ多糖症Ⅰ型治療酵素製剤lepunafusp alfa（開発番号：JR-171）については、現在、日本・ブラジル・米国での13週間の臨床第1/2相試験を完了し、その継続試験を実施しております。グローバルでの臨床第3相試験の早期開始に向けて、準備を進めております。
- ・血液脳関門通過型ムコ多糖症ⅢA型治療酵素製剤（開発番号：JR-441）については、ドイツ連邦共和国規制当局Paul-Ehrlich Institute(PEI)に第1/2相試験のCTA（clinical trial application）が受理されました。2023年10月には最初の被験者への投薬が開始されており、現在、被験者の登録を進めております。2023年12月には、米国においてFDAよりオーファンドラッグ（希少疾病用医薬品）の指定を受けております。
- ・血液脳関門通過型ムコ多糖症ⅢB型治療酵素製剤（開発番号：JR-446）については、現在、2024年度中のグローバル臨床試験開始に向けた取り組みを進めております。2023年9月に株式会社メディカルホールディングスと海外における事業化についての実施許諾契約および日本における共同開発・商業化契約を締結いたしました。
- ・その他のJ-Brain Cargo[®]を適用したライソゾーム病治療薬（ボンペ病治療薬（開発番号：JR-162）、スライ症候群治療薬（開発番号：JR-443）、GM2ガングリオシドーシス治療薬（開発番号：JR-479）についても、研究開発を順次行うとともにグローバル展開を推進してまいります。なお、フコシドーシス治療薬（開発番号：JR-471）につきましても、2022年10月に締結した実施許諾契約に基づき、株式会社メディカルホールディングスに対し、日本を除く全世界における研究・開発、製造および販売などの事業化に関する再実施許諾権付の独占的実施権を許諾いたしました。現在、臨床試験開始に向けた必要な研究等を進めております。

[基盤技術の創出]

- ・JCR独自の血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo[®]」の様々なモダリティへの応用可能性を広げる研究の他、J-Brain Cargo[®]技術に続く新たな基盤技術の創出に注力しております。
- ・2023年5月にアンジェリーニファーマとてんかんを対象疾患として、J-Brain Cargo[®]技術を適用した新規生物学的治療薬の独占的グローバル開発および商業化契約を締結いたしました。
- ・2023年12月にアレクシオン・アストラゼネカ・レアディジーズ（アレクシオン社）と、J-Brain Cargo[®]技術を適用した新規核酸医薬品創製を目的とした共同研究、選択権およびライセンス契約を締結いたしました。アレクシオン社とは、2023年3月に契約した、J-Brain Cargo[®]技術適用の神経変性疾患治療薬に関する共同研究、選択権およびライセンス契約に次ぐ、2つ目のパートナーシップとなります。

[再生医療等製品]

- ・「テムセル[®]HS注」の新たな適応拡大として新生児低酸素性虚血性脳症（開発番号：JR-031HIE）に対する臨床第1/2相試験を終了いたしました。今後の開発計画については検討中であります。

[ヒト成長ホルモン製剤]

- ・「グロウジェクト[®]」の骨端線閉鎖を伴わないSHOX異常症における低身長（開発番号：JR-401X）の効能追加については、2023年6月に一部変更承認を取得いたしました。
- ・長時間作用型遺伝子組換えヒト成長ホルモン製剤（開発番号：JR-142）の臨床第2相試験を終了いたしました。現在、投与された患者さんを対象とした継続試験を実施中であり、また、2024年度の臨床第3相試験の開始に向けた準備を進めております。

※1 Rare Pediatric Disease指定

希少小児疾患の予防と治療のための新薬および生物製剤の開発を促進することを目的としているもの。今後の米国における製造販売承認のための優先審査パウチャーを取得できる可能性がある。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,027億73百万円(前連結会計年度末比78億35百万円増)、負債合計は468億24百万円(前連結会計年度末比43億円増)、純資産合計は559億48百万円(前連結会計年度末比35億34百万円増)となりました。

流動資産は、未収入金が減少した一方で、売掛金及び契約資産、現金及び預金および棚卸資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ96億66百万円増加して574億68百万円となりました。固定資産につきましては、有形固定資産が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ18億30百万円減少して453億4百万円となりました。

流動負債は、未払法人税等および未払消費税等が増加した一方で、短期借入金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ38億47百万円減少して319億14百万円となりました。固定負債は、長期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ81億48百万円増加して149億10百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ35億34百万円増加して559億48百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.8ポイント低下して53.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は前年同期比で増収増益となりました。

2024年3月期の業績予想に関しましては、2023年9月28日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,278	18,301
売掛金及び契約資産	11,137	16,280
商品及び製品	1,098	1,669
仕掛品	5,717	6,495
原材料及び貯蔵品	11,699	12,666
その他	4,870	2,055
流動資産合計	47,802	57,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,128	14,387
土地	10,379	10,587
建設仮勘定	13,008	121
その他(純額)	2,165	5,561
有形固定資産合計	32,681	30,657
無形固定資産		
特許権	2,434	2,227
その他	1,217	1,381
無形固定資産合計	3,652	3,609
投資その他の資産		
投資有価証券	8,867	9,251
その他	1,938	1,791
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	10,800	11,038
固定資産合計	47,135	45,304
資産合計	94,937	102,773
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,563	1,567
短期借入金	16,800	9,700
1年内償還予定の社債	500	—
未払法人税等	33	1,950
圧縮未決算特別勘定	11,996	11,996
賞与引当金	974	521
役員賞与引当金	114	86
その他	3,779	6,091
流動負債合計	35,762	31,914
固定負債		
長期借入金	5,500	13,600
従業員株式給付引当金	95	81
退職給付に係る負債	924	980
その他	241	248
固定負債合計	6,761	14,910
負債合計	42,523	46,824

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	10,384	10,384
利益剰余金	34,273	36,933
自己株式	△2,978	△2,964
株主資本合計	50,740	53,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	555	653
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	146	794
退職給付に係る調整累計額	△20	△21
その他の包括利益累計額合計	681	1,426
新株予約権	740	812
非支配株主持分	251	294
純資産合計	52,413	55,948
負債純資産合計	94,937	102,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	26,696	33,718
売上原価	6,899	8,423
売上総利益	19,796	25,295
販売費及び一般管理費	14,843	17,486
営業利益	4,953	7,809
営業外収益		
受取利息	8	66
受取配当金	27	26
為替差益	328	356
その他	49	124
営業外収益合計	414	575
営業外費用		
持分法による投資損失	—	876
支払利息	33	63
支払手数料	9	16
その他	33	38
営業外費用合計	76	995
経常利益	5,291	7,388
特別利益		
その他	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産処分損	11	18
特別損失合計	11	18
税金等調整前四半期純利益	5,280	7,371
法人税、住民税及び事業税	233	2,113
法人税等調整額	1,462	85
法人税等合計	1,695	2,199
四半期純利益	3,584	5,172
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,568	5,160

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	3,584	5,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	97
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	226	216
退職給付に係る調整額	8	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	—	463
その他の包括利益合計	190	776
四半期包括利益	3,774	5,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,705	5,906
非支配株主に係る四半期包括利益	69	42

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。